

(2) 辰野千壽教育賞実行委員会

① 設置の趣旨（目的）及び組織

ア 組織設置の趣旨（目的）

辰野千壽教育賞実行委員会は、本学の創立30周年を記念し、初代学長である辰野千壽先生の長年にわたる教育・研究業績の精神を受け継ぎ、我が国の教育に多大な影響を与える優れた教育・研究の振興に貢献するため創設された辰野千壽教育賞の実施及び運営を行うため、上越教育大学「辰野千壽教育賞」実施要項第5条に基づき、設置されたものである。

イ 組織の構成及び構成員等

辰野千壽教育賞実行委員会は、学長が指名した理事1人、学長が指名した副学長1人、専攻長、学長が指名した附属学校長1人、学校教育実践研究センター長で組織されている。

② 運営・活動の状況

ア 委員会等の開催状況

平成29年度は、4回開催した。

イ 審議された主な事項

審議事項は、①第10回（平成29年度）辰野千壽教育賞の募集、②第10回（平成29年度）辰野千壽教育賞一次審査の実施、③第10回（平成29年度）辰野千壽教育賞授与式等の実施、④創立40周年記念事業の実施、⑤第10回（平成29年度）辰野千壽教育賞の選考【一次審査】、⑥選考結果の通知及び公表、⑦事業実施に係る検討課題、等であった。

ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項

教育情報誌への募集概要掲載を検討・実施するとともに、募集要項の関係方面への送付及びホームページ掲載により、辰野千壽教育賞の一層の周知を図った。

③ 優れた点及び今後の検討課題等

平成29年度に、辰野千壽教育賞は10回目を迎えた。応募者数は、宮城県から鹿児島県の1都10県から15人であり、応募者の所属は、小学校、高等学校及び特別支援学校等であった。このように広く全国の幅広い各種学校から応募があり、辰野千壽教育賞の目的を達成していると言える。

なお、平成30年度は、創立40周年記念事業として同教育賞を位置付け、継続して実施することとしており、平成30年10月の創立40周年記念式典での同教育賞授与式挙行に向けて選考等を進めていく必要がある。